

ゲーラ・イマーエフとの交流を企画して下さる方々へ

ゲーラの滞在期間は、およそ2か月、2月20日、日本到着を目標に準備を進めています。

第1弾の企画は、2月23日の大妻女子大とチェチェン連絡会議共催のイベントが正式に細目まで、決まっています。

このイベントにあわせ、春風社より、ゲーラと姜信子さんの共著「旅する対話 ディアスポラ・戦争・再生」が出版されます。ゲーラの3作品（「春になったら」、「いって・らっしゃい」、「私たちのDiDi」）のDVDが同梱され、定価、1,890円と、お求めやすい価格になっています。

また、3月1日広島、2日熊本、3-4日福岡でのイベントが決まっています。これを軸に、西日本へのツアーを検討中です。京都も検討中です。

3月8日-10日には、会津若松市で持たれる映像関係の催しで、彼女のDiDi インターナショナルに関わる最新作「私はエラザ」を、初上映を兼ねて参加することを企画中です。できれば、この後、東北の震災被災地での交流につなげられればと考えています。

費用について

東京との往復交通費

滞在実費

講師謝礼・通訳謝礼 これまでチェチェン連絡会議が関わってきたイベント、たとえばハッサン・バイエフ医師関連の場合、講師謝礼を30,000円、通訳謝礼を20,000円をお願いしてきました。

上映作品使用料 30,000円

小さなイベントで、やりたいけど資金的に無理だという場合、謝礼や映像使用料は、ご相談の余地がありますので、相談してください。往復交通費については、幾つかの場所を組み合わせれば、個々の負担を小さくできます。

同行者 子息のティムール・オズダミール君が同行してきます。彼は、5年間新潟でCGデザインを学びました。日本語での日常会話は不自由しません。謝礼は要りませんが、滞在などに便宜を図っていただければ幸いです。

関連書籍「旅する対話」は、イベントに同行する岡田一男か、姜信子さんが、必要部数を手配します。

上映映像のメディアは、DVDかBD。大会場では、なるべくBDを使ってください。事前に企画のため映像をご覧になりたい方は、サーバーにあげてある映像の非公開URLをお知らせします。ご照会下さい。

問い合わせメールアドレス： info@chechen.jpn.org 招聘窓口岡田へ連絡 03-3811-4577

招聘関連情報は、チェチェン連絡会議公式サイト「KavkazPortal」に掲載されています。

<http://chechen.jpn.org/>